

# ONGARIVER

The Imperial Steel Works, Japan /  
ONGA River Pumping Station-1910  
【AREAS YAWATA】

P  
U  
M  
P  
I  
N  
G

S  
T  
A  
T  
I  
O  
N



UNESCO World Cultural Heritage

世界文化遺産 明治日本の産業革命遺産 エリア8 八幡 遠賀川水源地ポンプ室

中間市初だよ!

# 日本の近代化を切り開いた官営八幡製鐵所と 遠賀川水源地ポンプ室

世界遺産になったポンプ室の  
すごい所 PICKUP

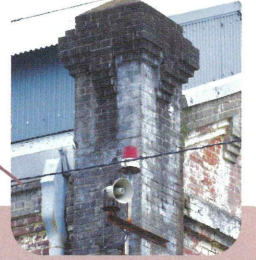
Pickup  
01

築100年を超えるレンガの建物が素敵!

官営八幡製鐵所の鋼材生産量を増やすため、  
工業用水を遠賀川から八幡製鐵所へ送水する施設として、  
1910(明治43)年に完成しました。

Look

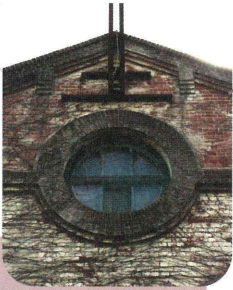
デザインの  
アクセントは  
こげい  
鉾津煉瓦



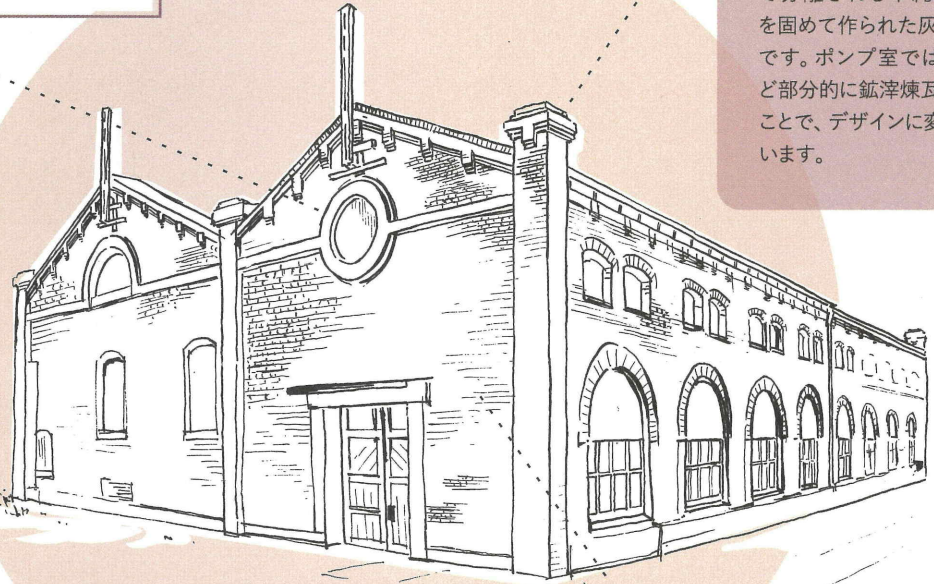
鉾津煉瓦とは、鉄づくりの過程  
で分離される不純物「スラグ」  
を固めて作られた灰白色の煉瓦  
です。ポンプ室では、柱や窓な  
ど部分的に鉾津煉瓦を使用する  
ことで、デザインに変化を与えて  
います。

Look

ポンプ室の  
シンボル、丸窓

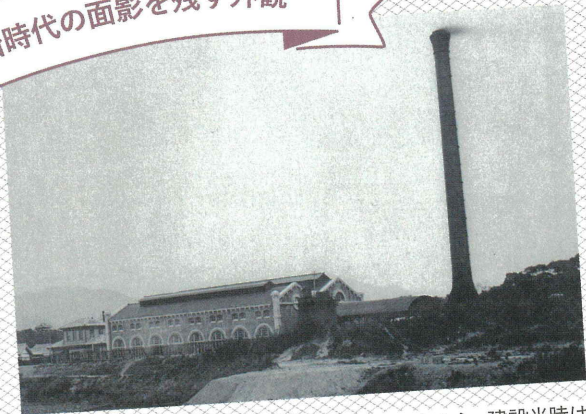


丸い窓とアーチ型の窓が  
印象的なポンプ室。窓回  
りには一般的な石ではな  
く鉾津煉瓦が使用されて  
います。



Cute

明治時代の面影を残す外観



ポンプ室では、蒸気ポンプを使用していたことから、建設当時は  
50mもの高さの煙突が設置されていました。周辺には多くの従業  
員のために官舎も設けられていましたが、施設の電化によりポン  
プ室の建物のみが残されました。100年以上経った現在でも、明治時  
代の面影を残すポンプ室の姿を見ることができます。

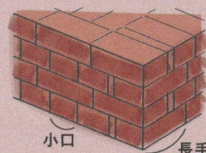
Look

イギリス積み  
の  
赤煉瓦



イギリス積み

小口積みと長手積みを  
交互に段違いに積む方法



強度が高いと言われるイギリス  
積み  
の工法で建てられた赤煉  
瓦造のポンプ室。柱の上部や  
屋根の軒部分などには装飾が  
付けられ、工業目的で作られ  
た建物と感ぜさせない、凝った仕  
上げになっています。

世界文化遺産

[ 明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業 ]

[ エリア 八幡 ] 4つの構成施設

4つの中のひとつがポンプ室!

● 遠賀川水源ポンプ室 - 中間市 ●

● 官営八幡製鐵所 - 北九州市 ●



● 旧日本事務所 ●



● 旧鍛冶工場 ●



● 修繕工場 ●



Pickup

02

明治時代にイギリスから取り寄せた最新鋭の蒸気ポンプを導入。



建設当初、ポンプ室にはデビー社製の蒸気ポンプと、それを動かすためのボイラーが設置されました。鉄づくりに欠かせない工業用水を送る重要な施設として、最新鋭の大型ポンプが導入されたのではないかと推測されています。



現在のポンプ室

Pickup

03

今も現役。製鉄所の鋼材生産に必要な工業用水の約7割を送水するポンプ室。

全体の70%

遠賀川から取水した水を電動ポンプの力で約12km離れた製鉄所まで送っています。1日に送る水の量は約12万t (25mプールの約360杯分) とされています。

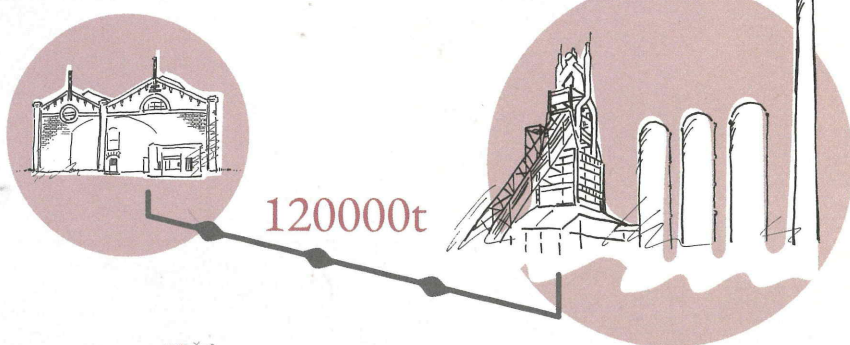
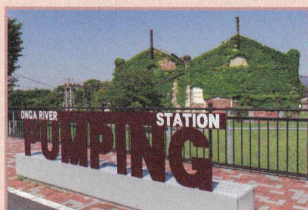


Photo spot

Information

こちらで詳しくご覧いただけます!



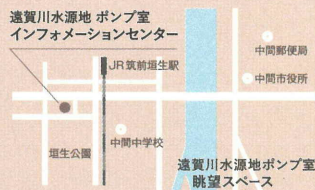
● 遠賀川水源ポンプ室眺望スペース

(建物所在地) 中間市土手ノ内1-3-1



● 遠賀川水源ポンプ室インフォメーションセンター

(中間市地域交流センター内) 中間市大字垣生 660-1 TEL093-245-4665  
開館 / 9:00-18:00 定休日 / 火曜日、年末年始 (火曜日が祝日の場合はその翌日)



MAP

# Onaga River

## Pumping Station

The Imperial  
Steel Works, Japan /  
ONGA River  
Pumping Station-1910  
【 AREA8 YAWATA 】



UNESCO  
World Cultural Heritage

Registered in 2015

世界文化遺産 明治日本の産業革命遺産 エリア8 八幡  
遠賀川水源地ポンプ室